

第二工業高等学校

校訓 明朗闊達 勤労愛好



1 基本データ

創立：昭和18年
 課程・学科：定時制課程・電子機械科、電気科
 生徒数：65名
 所在地：〒980-0813
 仙台市青葉区米ヶ袋三丁目2番1号
 TEL：022-221-5659
 FAX：022-221-5655

ホームページアドレス：
<http://www.m2k.myswan.ne.jp>
 電子メールアドレス：
 chief@m2k.myswan.ne.jp
 主な交通機関：
 市営バス 動物公園ゆき 霊屋橋下車 徒歩5分
 地下鉄南北線 五橋駅下車 徒歩15分
 地下鉄東西線 大町西公園駅下車 徒歩18分

2 学校の特徴

キャッチフレーズ

働くことの意義と学ぶことの喜び。
 相手を思いやり助け合う心。
 この貴重な体験を大切に

将来へ繋げよう！

(1) 学校の概要(沿革、環境、施設等)

昭和18年(1943年)に開設された
 修業年限4年の夜間定時制工業高校で、
 電子機械科と電気科の2学科があります。

平成4年に実習棟、平成6年には校舎棟
 が完成し1階部分が専用教室となりました。

平成7年からは、女子募集開始と共に完全給食も開始されました。「明朗闊達・勤労愛好」を校訓に、毎日に進展する科学技術に即応できる工業人、教養豊かで、創造的な行動力のある職業人の育成を目指し、授業を展開しています。

最新の施設・設備を使用して少人数できめ細かい指導を受けることができます。

(2) 設置学科等

(過去3年間の学科コース別・前後期選抜別の出願者数・合格者数)

<前期選抜>

		H29	H28	H27
電子機械科	出願者数	9	7	6
	合格者数	7	4	3
電気科	出願者数	3	1	2
	合格者数	3	1	2

<後期選抜>

		H29	H28	H27
電子機械科	出願者数	8	4	6
	合格者数	4	1	5
電気科	出願者数	4	2	1
	合格者数	3	2	1

(3) 教育方針

- (1) 民主的で教養豊かな社会人の育成
- (2) 基礎学力の涵養と技術の習熟に励み、科学技術の進展に即応できる工業人の育成
- (3) 責任を自覚し、合理的な判断力と創造的な行動力のある職業人の育成

(4) 教育課程の特色

工業人として必要な知識・技術や技能を身に付けられるよう体験的・実践的な科目をより多く設定しています。

電気科は、経済産業省から第二種電気工事士養成施設及び第三種電気主任技術者認定校の指定を受けており、これらの資格認定を考慮した教育課程を編成しています。

(5) 行事・生徒会活動・部活動

学校行事は「新入生歓迎会」「生活体験発表」「交流対抗戦」「スポーツ大会」「交通安全教室」「薬物乱用防止教室」などを実施しています。また、「生徒の集い」「秋季対抗戦」「リーダー研修会」など他校生との交流を深める行事にも参加しています。

生徒会活動は、限られた時間の中で執行部を中心に活動しています。「生徒総会」では、各クラスから提案された議題の審議に向け、事前に関係の先生方へ意見を聞いたりしながら、スムーズな会の運営を目指しています。

部活動として現在生徒会に登録している部は「軟式野球」「バスケットボール」「卓球」「バドミントン」「柔道」「剣道」「陸上競技」「EV(電気自動車)」の各部です。全国大会に出場する部も多く、その実績は輝かしいものがあります。昨年度は剣道部と陸上競技部が全国大会に出場する活躍を見せてくれました。EV部はロボット競技大会にも活躍の場を広げ、全国大会へ出場するなど実績を残しました。

(6) 卒業生の進路状況

進路一覧(過去3年間、進学者就職者数)

(電子機械科)

進路	H28	H27	H26
大学	0	0	0
短期大学	0	0	0
専各学校	2	1	6
就職(県内)	3	6	3
就職(県外)	0	3	1
その他	0	1	0
卒業生計	5	11	10

(電気科)

進路	H28	H27	H26
大学	0	0	0
短期大学	0	0	0
専各学校	0	2	0
就職(県内)	7	2	7
就職(県外)	0	2	0
その他	0	0	0
卒業生計	7	6	7

主な進路先(平成29年3月卒業生)

()内は人数 (1)は省略

<専修各種学校>

東京IT会計専門学校
 宮城県立仙台高等技術専門学校

<就職>

(有)大原飲食
 弘進ゴム(株)
 (株)小林機械宮城事業所
 産電工業(株)
 太平ビルサービス(株)仙台支店
 (株)トーユー
 (株)ユアテック 他

3 入試情報

(1) 募集定員

電子機械科 男女４０名
電気科 男女４０名

(2) 前期選抜について

イ 学科別の募集割合等

電子機械科 定員の４０％以内（１６名以内）
電気科 定員の４０％以内（１６名以内）

ロ 出願できる条件

《電子機械科》

次の１～５の全てを満たしていることを自己アピールできる者

- １ 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある者
- ２ 多くの資格を取得して優れた職業人を目指すとする者
- ３ ものづくりや、電子機械技術に興味のある者
- ４ 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする者
- ５ 生活態度良好の者

《電気科》

次の１～５の全てを満たしていることを自己アピールできる者

- １ 働きながら工業技術を学ぼうとする意欲のある者
- ２ 多くの資格を取得して優れた職業人を目指すとする者
- ３ 電気の国家資格を取得して優れた電気技術者を目指すとする者
- ４ 仲間と助け合いながら高校生活に取り組もうとする者
- ５ 生活態度良好の者

ハ 学力検査 各学科とも 国語、数学、英語 各１００点

ニ 学校独自検査

各学科とも

作文（配点 ５０点） ４０分

『題』の提示による作文

個人面接（配点 １００点） １０分程度

ホ 社会人特別選抜 あり

(3) 後期選抜について

イ 学科別募集人数

電子機械科 ２４名（予定）

電気科 ２４名（予定）

ロ 面接・実技の有無

各学科とも 個人面接

ハ 傾斜配点の有無

各学科とも なし

ニ 調査書点と学力検査点の比重

各学科とも ５：５

ホ 学科の第２志望

該当あり

電子機械科…電気科を第２志望とすることができる

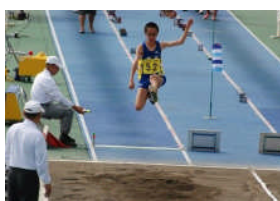
電気科…電子機械科を第２志望とすることができる

(4) 平成２９年度転編入学試験について

（７月以降分）

日程	対象学年	試験科目等
転入学 7月～12月 随時	電子機械科・電気科 全学年	国、数、個人面接
転入学・編入学 平成30年 3月20日	電子機械科・電気科 新2・3・4年生	国、数、個人面接
編入学 平成30年 3月20日	電気科 新3年生	作文、数、個人面接 ※高校卒業生対象の編入

4 写真で見る学校生活



我が校のPRポイント

◎校舎は広瀬川沿いの閑静な住宅街に建ち、最新の施設・設備が整った教育環境のもとで学ぶことができます。

◎小規模校のため、授業・実習・資格取得のための講習会など、少人数で行き届いた指導を受けられます。

◎毎日、栄養バランスのとれた本校自慢の美味しい給食をいただけます。

◎電気系の国家試験の他にも様々な資格取得の支援体制が確立されており、ものづくりコンテスト（電気工事部門）にも毎年参加しております。

◎電子機械技術の基本的な知識・技術を学べる内容と、資格取得のための講習会の実施など、工業人として即戦力となるような学習をします。